

令和3年度

第2回 城南公民館運営推進委員会

日時 令和4年3月10日(木) 午後3時～

場所 城南公民館第一会議室

< 目 次 >

1 令和3年度 城南公民館各事業報告について

I 子育て、親子支援	1～4頁
II 青少年体験・チャレンジ活動	5～8頁
III 生涯学習奨励員活動支援	9頁
IV 自主学習グループ支援	10～12頁
V 学び合い、人権、地域ふれあい	13～20頁
VI 文化祭	21頁
VII 情報提供事業	22頁
VIII 団体育成援助事業・各種事業援助活動	23・24頁

2 その他(参考)

I 公民館利用状況比較	25頁
-------------	-----

I 子育て支援、親子支援

親子の絆づくりプログラム“赤ちゃんが来た！”(ベビープログラム:愛称 BP)

桂萱・永明・城南公民館合同開催

(1) ねらい

①初めて子育てをする母親を対象に開催し、ゆったりとした母子の交流と乳児の子育て期に必要な情報交換や知識について学ぶ場とする。

②同じ月齢期の乳児とその母親を取り巻く不安や喜びを共有し、母として子どもの成長を見守ることを育む

(2) 概要

対象：前橋市内在住の生後2～5ヶ月の第1子（令和3年8月18日～12月17日生まれ）を育てている母親とその子

在籍者数：6組 延べ出席者数：— 組（全4回）

開催場所：桂萱公民館 第1・第2和室

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者 (敬称略)	組数
1	2/17 (木) 10:00～12:00	新しい出会い ・お互いを知り合う ・お互いの関心事を知る ・他のママの育児から学ぶ	グループ ワーク	前橋市子育て 支援課 BP ファ シリテーター	中止
2	2/24 (木) 10:00～12:00	赤ちゃんのいる生活と環境 ・大人だけの生活と赤ちゃんのいる生活 ・赤ちゃんの生活リズム ・赤ちゃんに必要な環境を整える			
3	3/ 3 (木) 10:00～12:00	赤ちゃんとの接し方 ・「泣く」ことの意味 ・遊びと心の発達 ・身体の発達と事故予防			
4	3/10 (木) 10:00～12:00	親になること ・今の私の心の状態を考える ・パートナーや周囲の人の力を借りる ・自分も赤ちゃんも大切に			

(4) 評価と反省

講師と主催3館において、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策（「新しい生活様式」に基づく利用ガイドライン）の徹底を図るなど協議を重ねたうえで募集をした。周知方法は公民館報やチラシ等で行った。

城南おやこひろば

(1) ねらい

- ①子どもの健やかな成長の基本となる生活習慣を学ぶ。
- ②親子のふれあいと、心身伸びやかに自己表現を体験する。
- ③子育ての悩みなどを共有できる仲間づくりと情報交換、ストレスを解消するコツを学ぶ。

(2) 対象等

対象：第1回 市内在住の1歳から4歳の子をもつ親 10名

第2回 市内在住の1歳から4歳の子とその親 10組

*連続講座

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者（敬称略）	組数
1	1/29（土） 10:00～11:30	「幼児期からの生活習慣についてどうしたらいいの？」 ～早寝早起きしていますか？ ごはんをおいしく食べていますか？～ （*ワクワク子育てトークングより）	講義 実技	県教育委員会事務局 中部教育事務所 社会教育主事 根岸 登	中止
2	2/5（土） 10:00～12:00	「親子でリトミック」	実技	元県立保育大学講師 飯塚 一美	中止

(4) 評価と反省

父親や家族の参加・協力を得やすくなるように、開催日を土曜日としてみた。受付期間の様子は、第1回は父親が勤務日のため子どもを同伴したいとの要望が予想以上に多く、子ども用休憩スペースなど受け入れるための計画も不足していたと反省が残った。本講座では、幼児期からの生活リズムを整えて健やかな成長を見守ること、やがて幼稚園入園や母親が仕事復帰するために、母子の心身への負担を軽減するなどの効果を期待していた。

結果は、新型コロナウイルス感染拡大の影響のため中止とした。

子育て支援講座 I

(1) ねらい

①子育てに興味ある方及び地域団体を対象に、現在の子育て支援に必要な知識を学ぶ。

②学童期の子をもつ家庭を取り巻く学習事情等に関心を寄せ、見守りの立場から家庭学習等への関わり方について学ぶ。

(2) 対象等

地域の子育て支援協力者（保健推進員、民生委員、地域ボランティア等）

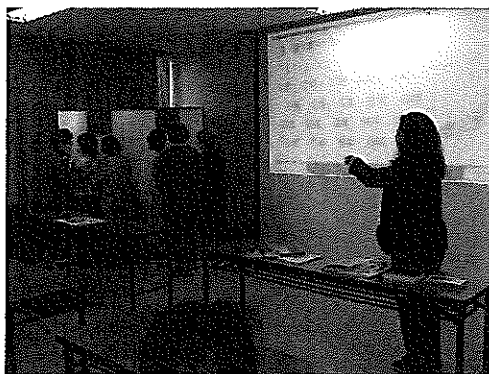
(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者(敬称略)	人数
1	12/17 (金) 13:30~15:00	「子どもさんやお孫さんの勉強をみてみよう」	講義	群馬医療福祉大学 教授 時田 詠子 (地域連携出前講座)	16

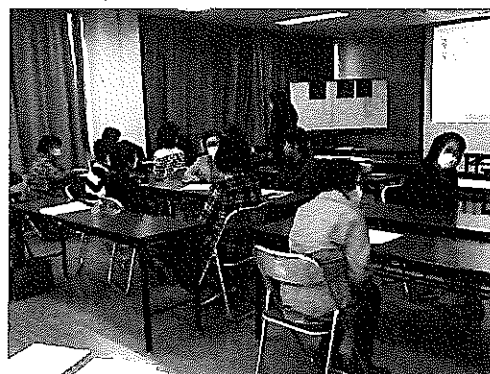
(4) 評価と反省

昨年度コロナの影響で開催中止とした講座だが、事前打ち合わせでの講師の人柄・熱意を感じてあらためて依頼し実施とした。受講者アンケートからは、初めは学習参観のように今どきの勉強の仕方について話を聞く退屈なイメージをうけていたようだった。しかし講座が始まると、小学生を疑似体験するような参加型であったため、皆夢中になって参加している様子がとても印象的だった。音楽教科書のQRコードをスマホで読み取り、流れてくる童謡に合わせて歌う方、「へえ〜」と関心しているため息も聞こえてきた。参加者の積極性に講師が驚いている様子が嬉しかった。

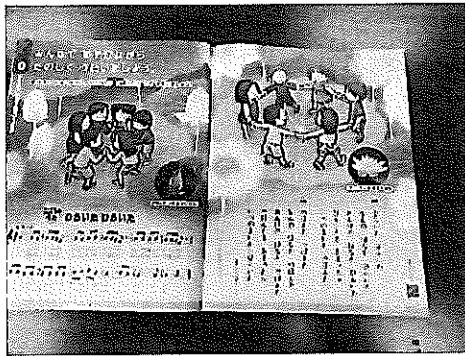
世代間のギャップに戸惑いながらも、いまどきの子育て事情を知る機会になったと思われる。一般者の参加申し込みがなかったのが残念だった。募集方法に今後の課題が残った。



演習：「さんずい」「きへん」の漢字を書こう



悩みや ぐちを出し合いましょう



小1年生の音楽。右下にQRコード有

子育て支援講座 II

(1) ねらい

①地域の子育て支援に関わる団体を対象に、子育て支援や地域活動等の際に起こりうる救急対応等の役立つ知識を学ぶ。

(2) 対象等

民生委員児童委員（地域子育て等支援者）

共催：城南地区民生委員児童委員協議会

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者(敬称略)	人数
1	2/15 (火) 13:30~14:30	「救急車が来るまでの対応 について学ぶ」	講義 実技	前橋市消防局警防課 南消防署 (それいけ！まえばし 出前講座)	中止

(4) 評価と反省

新型コロナウイルス感染状況が警戒レベル上昇等状況の中、講師側から
中止の申し出を受けた。今後の感染収束等の状況をみて、再度地域団体との
共催開催を計画したい。

Ⅱ 青少年体験・チャレンジ活動

(城南音楽物語9～サウンド・オブ・ミュージック～ ワークショップ『サウンド・オブ・ミュージック』ストーリー ～歌とともに懸命に生きたマリアと子どもたちの物語～

(1) ねらい

学校や学年の異なった仲間との学校外活動に機会を提供し、仲間づくりを図る。また、下記の目的を持って開催する。

- ① プロの演奏家によるコンサートを通じて、子供の可能性を発見する機会とする。
- ② 音楽と朗読を生で聴くことにより想像力を育む。
- ③ 弦楽器を直接見て生演奏を聴きながら、プロの演奏家からオーケストラの学ぶ体験することにより、多岐にわたる価値観を培うことができる。

(2) 対象等

対象：小学校1～6年生、中学校1～3年生、保護者と未就学の弟妹も可

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者（敬称略）	人数
1	11/23（火・祝） 10:30～12:00	・ワークショップで「サウンド・オブ・ミュージック」の物語が実話であること、そして名曲の歌詞の意味をピアノとバイオリンで学ぶ。 ・バイオリン、ピアノ、朗読による音楽物語「サウンド・オブ・ミュージック」を鑑賞。紙芝居つき。	演奏 観賞 実演	群馬交響楽団 元楽団員 井桁 正樹 ピアニスト 峰岸 小織 朗読・イラスト 田中 美貴子	50

(4) 評価と反省

本シリーズは回を重ね9作品目の開催となった。今回もシナリオと紙芝居のイラストは城南公民館のためのオリジナル作品である。

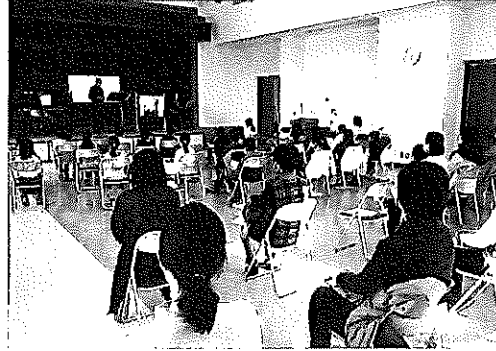
名作「サウンド・オブ・ミュージック」の主人公が実在の人物であり、その生涯を学ぶことにより、音楽への関心と新たな知識を子どもたちにもたらしうことができた。第二部の音楽物語は40分という長時間にもかかわらず子どもたちの集中は途切れることがなかった。このシリーズでは対象児童生徒と保護者を分けて席を設けており、子ども自身の集中力を引き出せている。第一部の先生の話をしっかり受け止めて鑑賞してくれたことがアンケートからも読み取れた。子どもの感性と能力の高さを感じる機会でもあった。

会場に人数制限があり、参加受付途中から保護者の参加を数件お断りした。
中には保護者がいないと参加しないという子どももいた。

本講座は昨年度から2回の中止を経てようやく開催することができた。講師の先生方のご理解とご協力あつての本講座であることに感謝である。



プロの演奏の迫力に心奪われます



こんなときだからこそうれしい生演奏



『ドレミのうた』を歌ったよ



「さあ、みんなも一緒に歌って！」

自衛隊のかつやく～陸上自衛隊編～

(1) ねらい

学校や学年の異なった仲間との学校外活動に機会を提供し、仲間づくりを図る。また、下記の目的を持って開催する。

- ① 災害時等の自衛隊の活動を知ることにより、災害時の自助・公助・共助を学ぶ機会を提供する。
- ② 様々な職業の中の一つを知ることにより、未来への夢をみつけるきっかけを担う。
- ③ 日常では触れることのない自衛隊職員から自衛隊活動の話を聞くことにより、自衛隊について広く知ってもらおう機会を作る。

(2) 対象等

対象：小学校1～6年生、保護者と未就学の弟妹も可

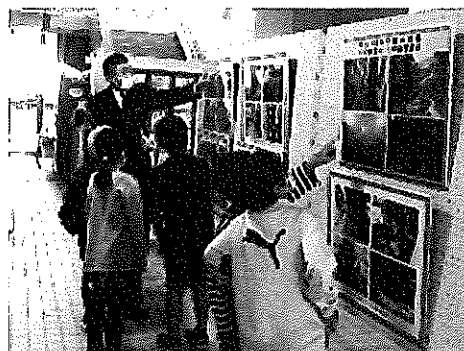
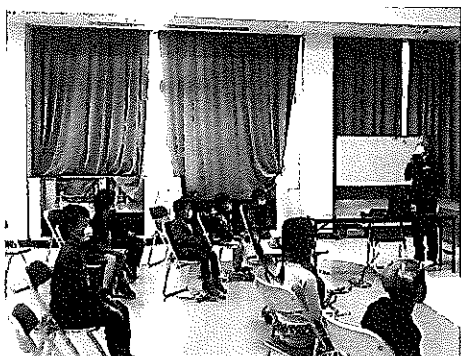
(3) 内容

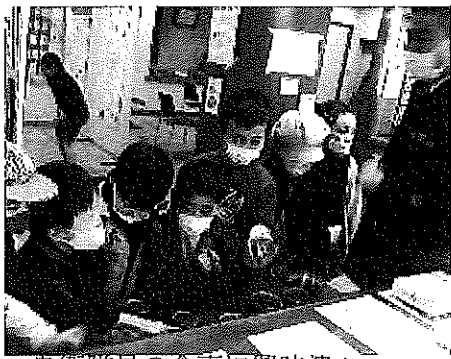
回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者 (敬称略)	人数
1	12/4 (土) 10:00~11:30	・災害時の際、自衛隊員はどんな生活をしながら、どんな食事を食べて、どのように活動しているのかを学ぶ。 ・災害についてスクリーンで写真を見ながら説明を受ける ・災害対応時の自衛隊員の食事、活動を記録した写真を展示し、説明を受ける。 ・自衛隊制服試着体験、車両、バイク見学、乗車体験、放水車による放水の実演見学。(屋外にて) ・隊員の制服クイズ、質疑応答。	講演 実演	防衛省自衛隊 群馬地方協力本部 只野 光彦 他	32

(4) 評価と反省

災害時に自分たちが助けられていることを自衛隊員から直接活動を学ぶことにより、災害に対する関心を高めることができた。生きるためそして助け合うために必要なことを学ぶ。隊員の説明を受けながら災害救助の写真パネルを見る子どもたちの目は真剣なまなざしだった。また、展示された隊員の食糧に興味深く手に取り、積極的に質問をしていた。屋外では自衛隊の制服を着てバイクと車両の乗車体験。パジェロは新町、放水車は相馬が原基地から本講座のために貸出しをしていただいた。災害時に活躍する放水車の実演を見学。再びホールに戻り、前半出題されていたクイズの答え合わせと質疑応答を行った。

制服を着て車両に乗る体験は特に子どもたちにとって楽しい機会になったようだ。傍聴席を設け保護者も参加。家族で災害時の取るべき行動について学べたので、災害に対する意識が高まったという感想も寄せられた。コロナ禍で昨年度中止になった講座であるが、20名もの自衛隊員の方の協力と支援により本講座が実現した。自衛隊の周知にもなった。自衛隊の全面協力に感謝。

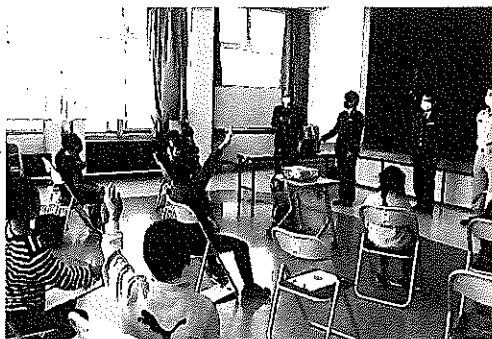




自衛隊員の食事に興味津々



小さな自衛隊員



「答えはわかったかな？」



みんなで敬礼！

Ⅲ 生涯学習奨励員活動支援

(1) ねらい

- ①生涯学習奨励員自ら学ぶ機会を設け、各地域における生涯学習推進活動の一助とする。
- ②地域住民に新たな学習の機会を提供する。

(2) 対象等

対象：城南地区生涯学習奨励員、城南地区内在住者。

周知方法：公民館報、チラシ

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者(敬称略)	人数
1.	2/28(月) 14:00~15:30	SDGsを学ぼう ひとりの100歩よりみんなの1歩	講演会	富所哲平 (アンカンミンカン)	30

(4) 評価と反省

SDGsについて学んだ。

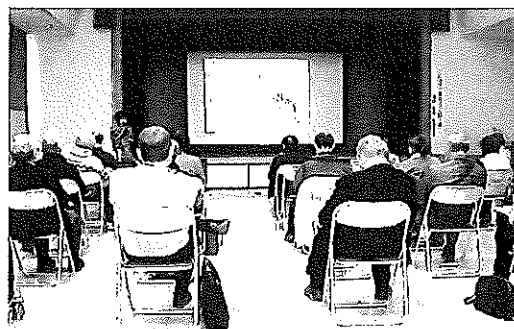
本年度も、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため「のびゆくこどものつどい・ふれあいの広場」、「生涯学習フェスティバル」が中止になり、生涯学習奨励員としての活動が全く出来なかった。

例年10月に行っている、視察研修も出来なかったため、2月に公開講座を実施した。講師はぐんま特使、みどり市観光大使、環境カウンセラー、ぐんまSDGs連絡協議会、ほか。テレビやラジオなどでも活躍されているアンカンミンカンの富所哲平氏に、SDGsを学ぼう『ひとりの100歩よりみんなの1歩』と題して講演していただきました。大半の人はSDGsを聞いた事は有るが何から始めたら良いのか良く分からないと思います。いま私たちにできることって何だろう？と考えることが、その第一歩になると思います。参加して下さった方が各地区の今後の活動に役立てていただきたいと思います。

今後も、参加者の学習意欲を引き出せるような講座を考えていきたい。



講師による講演



参加者の様子

Ⅳ 自主学習グループ支援

(1) ねらい

- ①地域住民のニーズに対応した体験機会を提供し、生活に潤いを与え、得た学びを地域活動に還元する。
- ②地域住民の交流を図り仲間づくり・コミュニケーションの一助とする。
- ③連続講座にすることで自主活動グループに発展することを目指す。

(2) 対象等

対象：前橋市在住・在勤・在学の方

周知方法：公民館報、チラシ回覧、ホームページ、フェイスブック等

概要：自主学習グループへの発展を意識し、連続講座を多めに開催。

コロナ禍で思うような活動ができない学習グループが役立つ内容の動画をYouTube配信。

2月には自主学習グループの代表者と使用料免除団体代表者を対象に減免説明会後に研修会を予定していたが、コロナウイルスの感染拡大により中止となった。

(3) 内容(★はZoom活用)

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者 (敬称略)	人数
1 ★	①6月28日(月) ②6月30日(水) 10:00～11:30	話題の?!Zoom体験講座 ～時代の波に乗って みよう～	講義・実習	(株)ジーシーシー スタッフ前橋営業所 小平 悠介 他1名	延べ 26
2	①7月27日 (火) ②11月9日 (火) 10:00～12:00	俳句の魅力を再発見 ～俳句に親しみ季節の うつろいを感じよう～	講義・実習	ひろそ火 主宰 木暮 陶句郎	延べ 35
3	10月28日(木) 配信	オンライン講座 脳トレ&体操講座 (①前②後編) ③LINE活用講座 -YouTubeの動画配信-	視聴	NPO教育支援協会 北関東 小林 佳織 他4名	1/26 現在 ① 138 ② 137 ③ 158
4	①11月30日 (火) 10:00～12:00 ②12月14日 (火) 9:30～12:00	トルコランプ体験講座 ～はるかトルコに想いを はせて～	講義・実習	らんぷやさん 代表 須藤 裕子	延べ 31

5	2月1日(火)	これだけは知りたい！ 睡眠と生活習慣 ～睡眠のコツを知ってイ キイキ健康的な毎日を～	講義	TUK 東洋羽毛工業 株式会社 睡眠健康指導士 新矢 昭吾	中止
---	---------	---	----	--	----

参考:城南公民館学習グループ連絡協議会行事

回	月日	内容	参加者
1	4/13 (火)	書面総会	42 グループ
2	7/17 (土) ～7/25 (日)	除草作業 (コロナウイルス感染防止のため分散開催)	-
3	11/ 6 (土) 11/ 7 (日)	城南地区文化祭への参加 (コロナウイルス感染防止のため中止)	-
4	11月中旬	野外研修 (コロナウイルス感染防止のため中止)	-
5	3/1 (火)	第3号 学習グループ連協だより発行	地区へ回覧
6	3/6 (日)	芸能発表会 (コロナウイルス感染防止のため中止)	-
7	3/7 (月)	城南公民館 大掃除	-
8	年間	1階・2階ロビー作品展示	6グループ

(4) 評価と反省

Zoom 講座では、講師が一人一台のタブレットを用意してくださり、きめ細かい指導を受けることができた。少し操作に慣れて来たところで、二部屋に分かれて参加者同士、画面越しに会話を楽しんだ。今後、学習グループでの活動ができない場合等のツールとして活用していただければ嬉しく思う。

俳句の魅力を再発見では実際の句会を意識した講座を実施。講師も熱心にご指導いただいたため、学びを継続したい希望者も多く、講座の成果として新しい自主学習グループが結成され、現在活動中である。

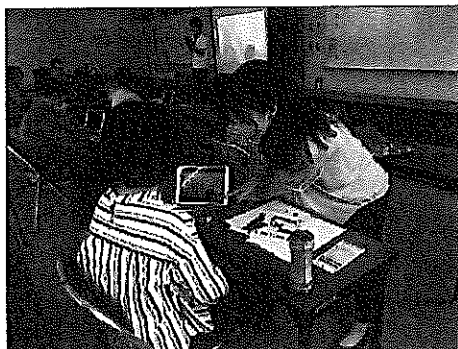
オンライン講座では、NPO 教育支援協会北関東の全面協力の下、家族で楽しめる内容の動画を3本、制作配信した。当時、教育支援協会では受け入れていた共愛学園前橋国際大学のインターン生にも撮影に参加していただいたお陰で、若い視点からのアイデアも取り入れることができ、学習グループの活動でも役立てていただけたような動画が完成した。配信後、いくつかの学習グループの代表者から、「動画を観てLINE グループを作ったら連絡するのに便利だった。」というお声が聞こえて来たので、嬉しかった。

トルコランプ講座では、トルコのモザイクランプの魅力について学び、世界で一つだけのオリジナル作品を完成させた。

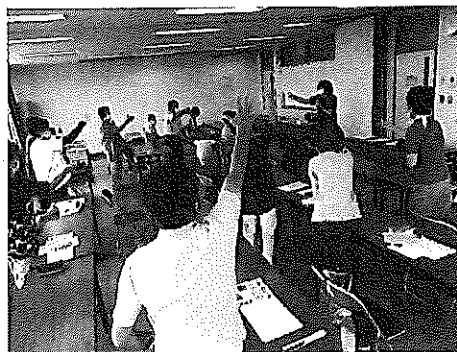
部屋利用減免団体の代表者を対象にした説明会後の研修会は、群馬県がまん延防止等重点措置の適用になったため、感染拡大防止のため中止とした。

今年度もコロナの影響を少なからず受けた1年であったが、オンラインと対面の講座を併用でき、アンケート結果でも全体的に高い満足度を得られた。

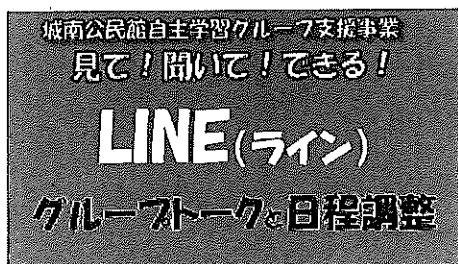
来年度も、地域のニーズに寄り添い、公民館が地域の拠点として、人と人とがつながりを持てる学びの場作りの支援をしていきたい。



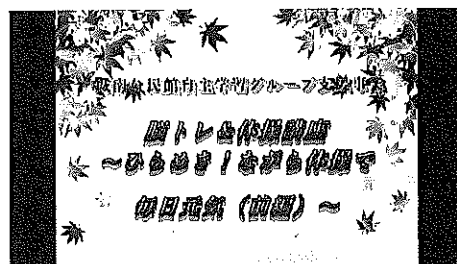
1人1台のタブレットを用いた Zoom 講座



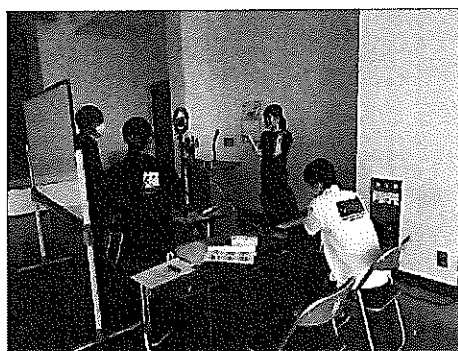
俳句の魅力を再発見講座での句会の様子



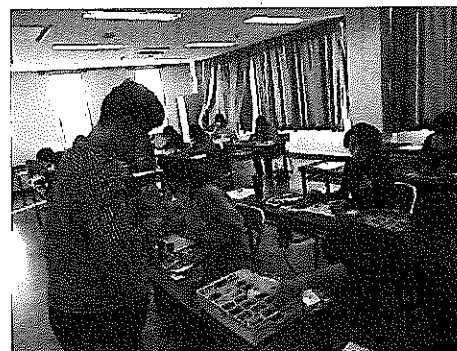
YouTube 動画のサムネイル画像 1



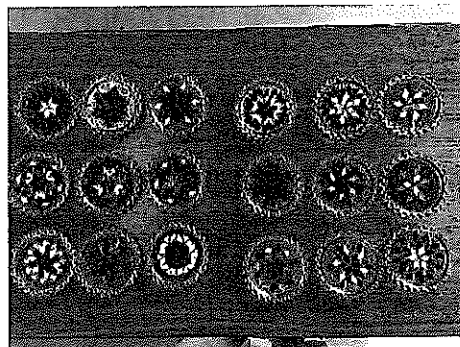
YouTube 動画のサムネイル画像 2



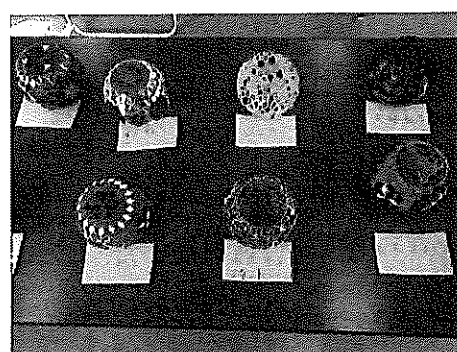
YouTube 動画・撮影風景



トルコランプ体験講座での一コマ



完成作品 (コースター)



完成作品 (コースター)

V 学び合い、人権、地域ふれあい

城南ふれあい講座

(1) ねらい

①地域の一員として、毎日、健康で充実した日々を過ごすためにはどうしたらよいかを学ぶ。

②地域における世代間交流（市民運動会・文化祭等）に積極的に参加できるように援助する。

(2) 対象等

対象：城南地区在住の方

周知方法：例年どおり会場を4か所に分けて実施した。会場は各町を順次持ち回り。学習内容については各会場において8月中に事前打合せ会議を行い、日程・内容・係分担などの計画を立てた。

参加者の募集は、新型コロナウイルス感染症予防の観点から募集人数を半分にし、館報及び各町の老人クラブを通しての募集とした。

(3) 内容

富田町会場（富田町集落センター）

対象区域：富田町・泉沢町・荒口町・鶴が谷町

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者（敬称略）	人数
1	10/26（火） 10:00～12:00	ハンドメイド講座 ウエットティッシュケースの 作製	実習	ママンタッチ 大矢 宏美	15
2	11/22（月） 10:00～11:30	いきいき健康教室	講習	前橋市健康増進課 職員	18

飯土井町会場（飯土井町公民館）

対象区域：飯土井町・新井町・二之宮町・今井町

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者（敬称略）	人数
1	10/21（水） 10:00～12:00	ハンドメイド講座 ウエットティッシュケースの 作製	実習	ママンタッチ 大矢 宏美	10
2	11/24（水） 10:00～11:00	いきいき健康教室	講習	前橋市消費生活センター 職員	14

西大室町会場（西大室町公民館）

対象区域：西大室町・下大屋町・荒子町・東大室町

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者（敬称略）	人数
1	10/22（木） 10:00～12:00	ハンドメイド講座 ウエットティッシュケースの 作製	実習	ママンタッチ 大矢 宏美	19

2	11/25 (木) 10:00~11:30	それゆけ！まえばし出前講座 明治のイギリス外交官により 見出された大室古墳群	講習	前橋市文化財保護課 職員	29
---	--------------------------	--	----	-----------------	----

上増田町会場（上増田町公民館）

対象区域：上増田町・筑井町・小屋原町

回	月日・時間	学習課題・学習内容	学習方法	講師・協力者（敬称略）	人数
1	10/29 (金) 10:00~12:00	ハンドメイド講座 明治のイギリス外交官により 見出された大室古墳群	実習	ママンタッチ 大矢 宏美	17
2	11/26 (金) 10:00~11:00	それゆけ！まえばし出前講座 明治のイギリス外交官により 見出された大室古墳群	講習	前橋市文化財保護課 職員	20

（４）評価と反省

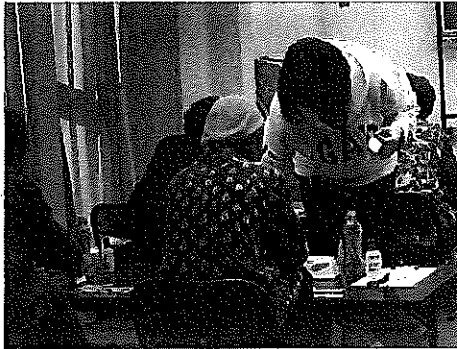
地区運動会での披露を目標に毎年度行われているフォークダンスについては、本年度も新型コロナウイルス感染症予防の観点から中止にした。今年度も地区運動会も中止になったが、の可能性が高いことから、ワクチン接種の状況で講座を開催するか検討する必要がある。

今年度最初の講座はハンドメイド講座として、新型コロナウイルス感染症予防の一環として、ウエットティッシュケースを作製しました。講師が用意してくれた素材のケースにデコレーションする簡便なものであり、時間内に皆出来上がりました。見た目も綺麗に仕上がり、受講生もでき上った作品に大変満足そうだった。

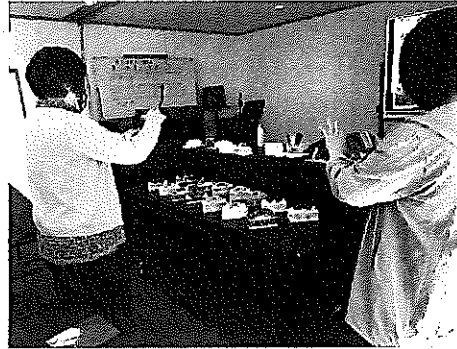
今年度２回目の講座は、４会場のうち２会場を健康増進課の出前教室「いきいき健康教室」を実施した。他の２会場は「それいけ！まえばし出前講座」の中から「イギリス外交官により見出された大室古墳群」を選択した。

まず、「いきいき健康教室」については、市健康増進課の職員が、主にフレイル（加齢による心身の衰え）予防について講義行われました。また、講義の他座ったままできる体操などもあり、新型コロナ禍で出歩く機会が減少して運動不足ぎみになっている参加者の心身のリフレッシュが図れたように見受けられました。「イギリス外交官により見出された大室古墳群」は、市文化財保護課職員による講義が行われました。大室古墳群は地元の代表的な史跡であり、多くの参加者があり皆真剣に聞き入っていました。大室興奮群は地元の観光資源でもありますので、これを機会に受講者が情報発信者になっていければよいと思いました。

最後に、この講座は募集や会場準備等で自治会や老人クラブ、生涯学習奨励員等の協力なしには成立しないものであり、今以上に連携を強化して講座を盛り上げていかなければならないと思う。



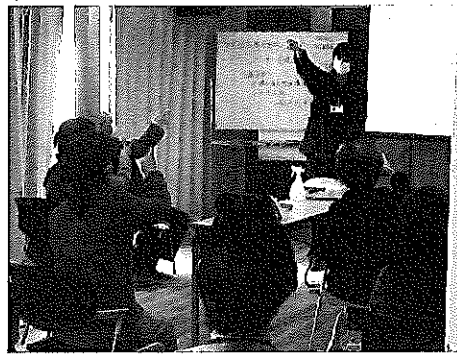
分かりやすく指導丁寧な個別指導



出来上がった作品の撮影会



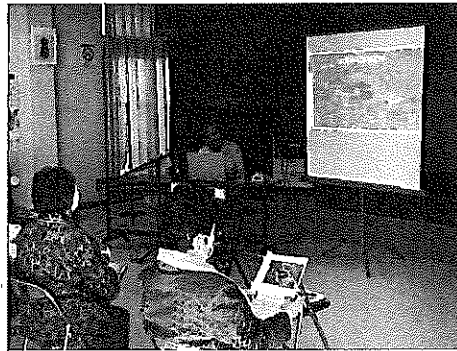
座ったままできる体操の指導



ジャンケン反射訓練



多くの参加者がありました。



スライドと資料を使った講義

地域づくり講座「おとなのための音楽物語」

(1) ねらい

- ①プロの演奏家によるコンサートという新たな分野への体験機会を提供し地域住民の生活に潤いを与え、得た学びを地域活動などに還元する。
- ②本事業の効果をより一層高めるため、城南地区老人組合連合会と連携して取り組む。

(2) 対象等

対象：城南地区老人組合連合会会員

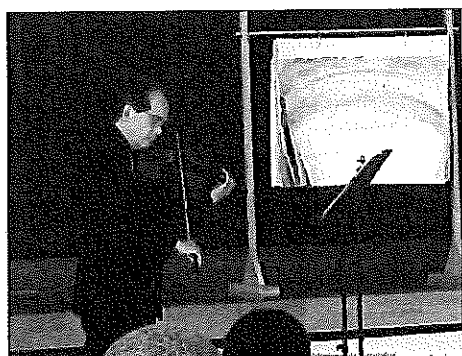
周知方法：町単位の老人クラブの会長に資料配布をし、取りまとめを依頼した。募集人数は新型コロナウイルス感染症予防のため1回50名程度とし、2回開催とした。

(3) 内容

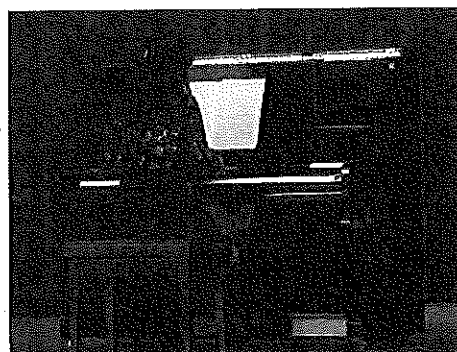
回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者(敬称略)	人数
1	12/14(火) 14:00~16:00	大人の音楽物語 楽器演奏・絵芝居他	視聴	井桁 正樹 峰岸 小織 田中 美貴子	36
2	12/16(木) 14:00~16:00	大人の音楽物語 楽器演奏・絵芝居他	視聴	井桁 正樹 峰岸 小織 田中 美貴子	43

(4) 評価と反省

今回の開催にあたっては新型コロナウイルス感染症予防の観点から座席の距離をとり、互い違いに配置するようにしました。そのため参加者間の雰囲気は、ぎこちなさが生じていましたが、絵芝居に合わせたプロの生演奏に、参加者も、楽しんでいる様子でした。また、第2部では耳に馴染む歌の曲が演奏され、歌を皆で口ずさみ、とても気分の良い時間を過ごせたようでした。こうした情操教育上に有意義で、非日常的な体験は非常に有意義なものなので、コロナ禍が収まったら大々的に開催できたらよいと思いました。



バイオリンの演奏



ピアノ演奏



絵芝居



多数の参加者

人権教育に係る児童生徒の作品を展示

(1) ねらい

- ①地区内小中学校の児童・生徒が作成した人権教育に係る作品を周知・提供することにより、地域住民に人権意識の向上と啓発を図る。

(2) 対象等

対象：地域住民等

(3) 内容

12月の人権週間に合わせて作成した児童・生徒の人権啓発作品を公民館ロビーに展示し、人権への関心や理解を深める機会を提供したもの。

展示期間：令和4年1月6日～1月31日

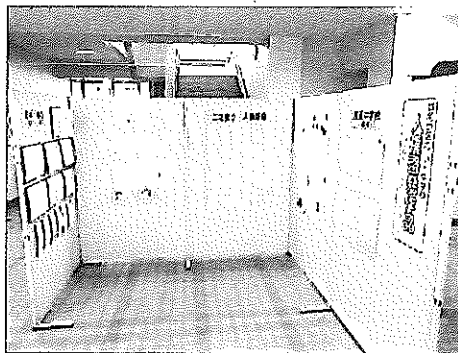
周知方法：市フェイスブック

展示作品：人権標語76点、人権作文7点、計83点

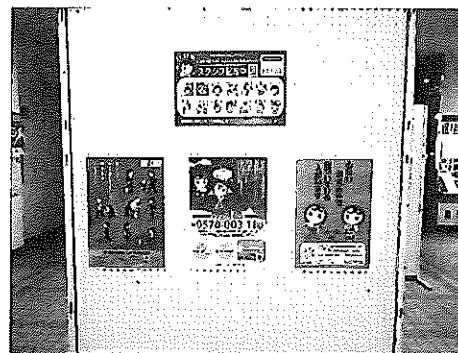
- ・荒砥中学校：標語15点
- ・荒子小学校：標語18点
- ・二之宮小学校：標語24点
- ・大室小学校：標語12点
- ・筑井小学校：標語7点、作文7点

(4) 評価と反省

子どもたちの作品を展示することにより、公民館利用者をはじめ広く地域住民に人権啓発を図ることができた。



ロビー展示の様子



法務省人権ポスターの掲示

地元の生産者から学ぶ「多肉植物寄せ植え教室」

(1) ねらい

- ①魅力ある地域資源を再認識する機会とする。
- ②コロナ下で増えた在宅時間の有効活用を図る。
- ③身近な話題を共有してもらうことで地域の活性化を図る。

(2) 対象等

対象：市内在住・在勤・在学している人

周知方法：公民館報、チラシ、市HP・SNS等

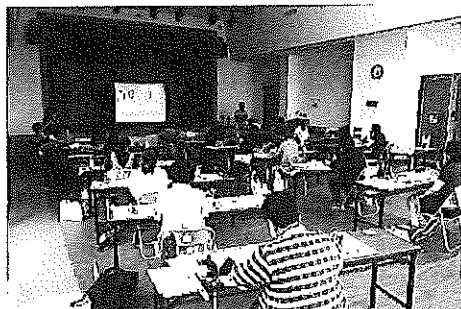
(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者（敬称略）	人数
1	7/3（土） 10:00～11:00	多肉植物の寄せ植え	実習	群馬サボテン団地 生産者	18
2	9/13（月） 動画配信	当日の様子を動画編集・配信	視聴	城南公民館で作成	710 3/22 現在

(4) 評価と反省

地域資源を活用した講座をしたいと考え、東大室町にある群馬サボテン団地の協力のもと企画したものである。新たな公民館利用者の掘り起こしをねらい土曜日開催としたところ、出席者の約8割が公民館講座へ初参加であったことは期待以上であった。

当日は3密を避けるため、講師の手元を固定カメラで映写（録画）しながら自席で実習したが、講師機のブルーシートと多肉植物の緑色が画面上分かりにくく、講師席を離れての説明が多くなり大部分がフレームアウトしてしまうという想定外の状況となってしまった。



学習風景



YouTube サムネイル画像

防災情報活用講座

(1) ねらい

- ①城南地区は一級河川や大型ため池が多い地域特性があることから、水災害リスクの再認識を図る。
- ②安全安心なまちづくりを促進する。
- ③災害時の情報収集や行政との連絡調整の一助とする。

(2) 対象等

対象：城南地区各町自治会長

周知方法：自治会連合会定例会にて依頼

(3) 内容

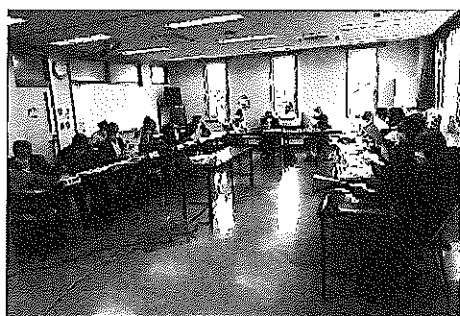
回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者（敬称略）	人数
1	10/13(水) 13:30~14:30	避難情報の改正と各種防災情報の活用方法を学習する。	講義 実習	防災危機管理課	15

（４）評価と反省

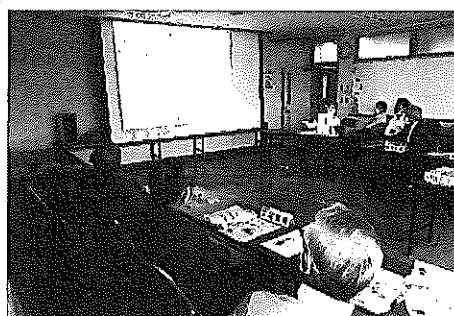
台風シーズンに合わせ自治会長を対象に防災学習を企画したものであるが、新型コロナウイルスの緊急事態宣言の解除を待ち、10月に延期開催することとなった。

城南地区は15町中5町で未だ自主防災会が設立されておらず、市内でも設立率が低い地区となっている。また、既に設立している10町も定期的な訓練などが停滞している状況であるため、今回は防災意識の向上のきっかけづくりとなるよう心掛けた。

アンケート結果からも河川・ため池の氾濫による災害への懸念が強く、地域内での訓練や役割分担が必要だと認識していることが分かった。



学習風景 1（避難情報の改正）



学習風景 2（防災情報の入手方法）

「親子で学ぶ環境教室」～アートと光で世界をつなぐ～

（１）ねらい

- ①SDGsの視点から自然エネルギーや気候変動、不平等などの社会課題に関心をもってもらう機会とする。
- ②長期的・持続的な視点で課題解決に取り組むSDGsへの理解を促す。
- ③親子や家族、地域内で「誰ひとり取り残さない」ためにできることを考えるきっかけづくりとする。

（２）対象等

対象：市内在住または在学する小学生及びその保護者

周知方法：公民館報、チラシ、市HP・SNS、県生涯学習センターHP等

（３）内容

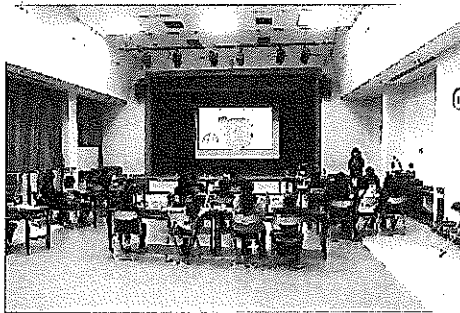
回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者（敬称略）	人数
---	-------	---------	------	-------------	----

1	12/23(木) 18:00~19:00	暗闇体験、オリジナル・エコ ランタンづくり等	講義 実習	株式会社ソウワ・デイライト 広報室長 柴田 美里	25
---	-------------------------	---------------------------	----------	-----------------------------	----

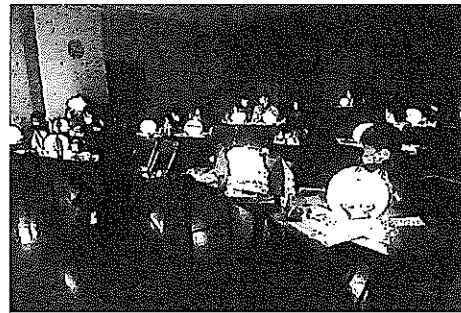
(4) 評価と反省

欧米を中心に10年以上続いている送電網が整備されていない途上国へクリーンな明かりを届ける支援活動「リトルサン」プロジェクトに参加している地元企業に協力いただき、生活に欠かすことができない「光」をテーマに企画した体験型の環境教室です。

この支援活動の背景から「光」のない世界を考えたり、感覚が研ぎ澄まされるような暗闇体験やオリジナル・エコランタンづくりを通して、今ある資源に感謝する気持ちの大切さを学ぶことができる内容であった。ただし、作業時間が予定より短くなったため、希望者には終了後15分程延長して作業時間を設けることとした。



学習風景1 (講義)



学習風景2 (オリジナル・エコランタン)

Ⅵ 文化祭

(1) ねらい

- ①地域文化の向上を図る。
- ②城南地区住民及び城南公民館で学習しているグループ・団体等の日頃の学習活動の成果を発表する機会とする。
- ③世代間の交流を図る。
- ④公民館を利用していない人にも地域の生涯学習活動を知ってもらう機会とする。

(2) 概要

城南地区文化祭実行委員会を立ち上げ、「ふれあいで はぐくむ 地域の和」をテーマに2日間開催。

事業名：第41回城南地区文化祭

(3) 内容

中止

(4) 評価と反省

新型コロナウイルス感染症予防と感染拡大が続く社会情勢を鑑みつつ、実施に向けた文化祭役員会議を開催した。しかし、現状では感染収束の見通しがつかなく、公民館部屋利用休止期間等も制限されており、参加者側の都合や実施時期等の調整も難しいことから中止の結論に至った。

文化祭に代えた取り組みとして、自主学習グループ連絡協議会の協力を得て、定例開催の自主グループ作品展示コーナーを充実させる取り組みを行った。

VII 情報提供事業

(1) 公民館報「城南」の発行

①公民館事業並びに地域の問題などを掲載し、毎月1日に発行している。

②B4版2ページ両面印刷で地区内全戸配布(6,200部/月×12回、累計約74,400部発行)している。公民館、図書館分館にも設置。

※令和3年度は臨時号(例年7月に少年教室夏休み特集号と、9月に文化祭特集号)の発行はなかった。

(2) ホームページ・フェイスブックを活用した情報提供の充実

市ホームページに公民館報、フェイスブックに行事のお知らせ等を掲載し、広く情報提供を行っている。

1 2 城南公民館

団体育成事業、各種事業援助活動

主催者	月日	事業名	対象	参加者	会場
実地 行 委 員 会 区	5月	のびゆくこどものつどい・ふれあいの広場	地区住民、子ども、子どもを持つ保護者、高齢者、障がいのある方	【中止】	城南 公民館 全館
青少年健全育成会	11月	「前橋の子どもを明るく育てる活動」城南地区会議	役員	【中止】	城南 公民館 ホール
体育振興会	5/9(日)	町別対抗バレーボール大会	成人	【中止】	旧前東商 荒砥中 荒子小 大室小 二之宮小 筑井小 各体育館
	7/15(木)	町別対抗ゴルフ大会	成人	122	赤城カン トリー 倶楽部
	8/22(日)	町内対抗野球大会(予選)	成人	【中止】	桃の木川 グラウンド
	8/29(日)	町内対抗野球大会(準決勝・決勝)	成人	【中止】	総合運動 公園 市民球場
	10/3(日)	市民運動会	成人 子ども	【中止】	総合運動 公園 陸上競技場
	2/27(日)	町別対抗卓球大会	成人	【中止】	旧前東商 体育館
老人	5/21(金)	スマイルボウリング大会	高齢者	【中止】	旧前東商 グラウンド
	5/25(火)	芸能発表会	高齢者	【中止】	城南 公民館 ホール

	6/11(金)	グラウンドゴルフ大会	高齢者	【中止】	旧前東商 体育館
	7/16(金)	輪投げ大会	高齢者	【中止】	旧前東商 体育館
公民館学習グループ	3/6(日)	芸能発表会	17団体	【中止】	城南 公民館 ホール
	6月～2月	グループ作品展示 (グループ単位に月交替で 展示)	学習グループ	6団体	城南 公民館 1階2階 ロビー
	11月中旬	野外研修	連協 会員	【中止】	行先未定

公民館利用状況

公民館部屋利用状況

区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度(2月末現在)
有料団体	件	330	438	366	282	321	219	
	人	3,605	5,229	5,656	5,090	5,655	2,545	
使用料収納額	円	224,580	296,970	249,730	199,930	192,500	145,170	
免除団体 (市関係含む)	件	1,884	1,861	1,917	1,945	2,084	1,108	
	人	28,072	28,776	28,460	29,048	35,950	13,163	
免除額	円	1,465,000	1,480,980	1,565,260	1,579,030	1,685,720	965,630	
主催事業	件	52	79	65	76	55	39	
	人	7,443	8,020	8,256	7,122	7,535	708	
合 計	件	2,266	2,378	2,348	2,303	2,460	1,366	
	人	39,120	42,025	42,372	41,260	49,140	16,416	
陶芸釜	件	5	0	0	2	3	0	0
実費徴収	円	8,880	0	0	1,920	2,890	0	0

単価：～25年度 素焼き 750円 本焼き 1,800円

単価：26年度～元年9月末 素焼き 960円 本焼き 2,320円

単価：元年10月～ 素焼き 970円 本焼き 2,360円

年度末登録数

使用料区分	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
減額登録団体数 (1/2減免)	0	0	0	0	0	0	0
免除登録団体数	72	68	71	72	72	73	
有料登録団体数	79 ※	40	36	38	40	37	

※長期に使用していない団体について調査した結果の減

公民館利用状況

公民館部屋利用状況

区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度(2 月末現在)
有料団体	件	330	438	366	282	321	219	184
	人	3,605	5,229	5,656	5,090	5,655	2,545	1,734
使用料収納額	円	224,580	296,970	249,730	199,930	192,500	145,170	128,350
免除団体 (市関係含む)	件	1,884	1,861	1,917	1,945	2,084	1,108	1,333
	人	28,072	28,776	28,460	29,048	35,950	13,163	16,923
免除額	円	1,465,000	1,480,980	1,565,260	1,579,030	1,685,720	965,630	1,232,670
主催事業	件	52	79	65	76	55	39	24
	人	7,443	8,020	8,256	7,122	7,535	708	434
合 計	件	2,266	2,378	2,348	2,303	2,460	1,366	1,541
	人	39,120	42,025	42,372	41,260	49,140	16,416	19,091
陶芸釜	件	5	0	0	2	3	1	0
実費徴収	円	8,880	0	0	1,920	2,890	970	0

単価：～25年度 素焼き 750円 本焼き 1,800円
 単価：26年度～元年9月末 素焼き 960円 本焼き 2,320円
 単価：元年10月～ 素焼き 970円 本焼き 2,360円

年度末登録数

使用料区分	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
減額登録団体数 (1/2減免)	0	0	0	0	0	0	0
免除登録団体数	72	68	71	72	72	73	73
有料登録団体数	79 ※	40	36	38	40	37	37

※長期に使用していない団体について調査した結果の減

